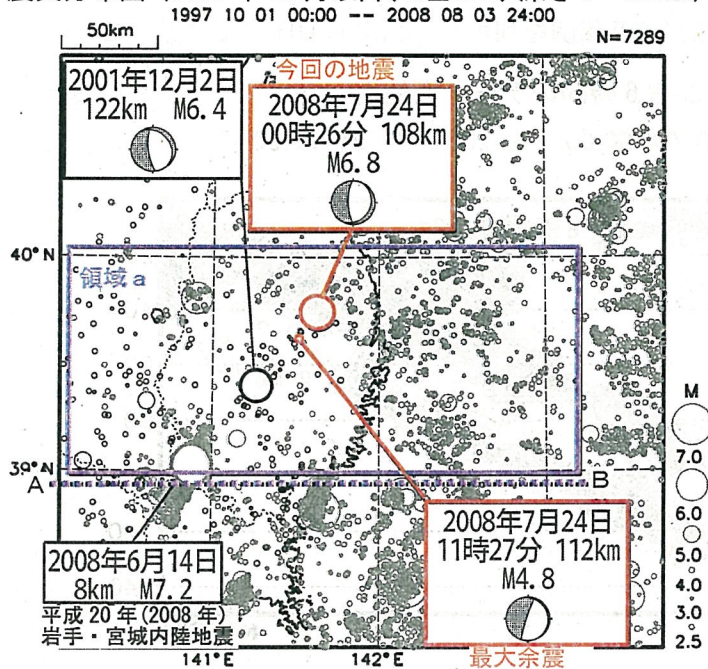


# 7月24日 岩手県沿岸北部の地震

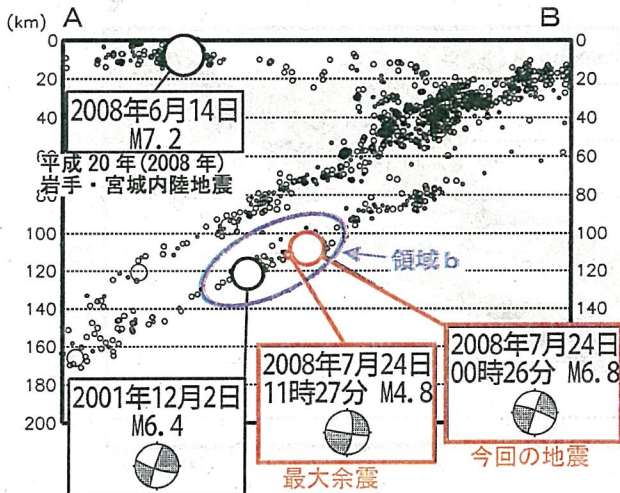
二重地震面の下面、M6.8、最大震度6強

震央分布図 (1997年10月以降、M $\geq$ 2.5、深さ0~200km)



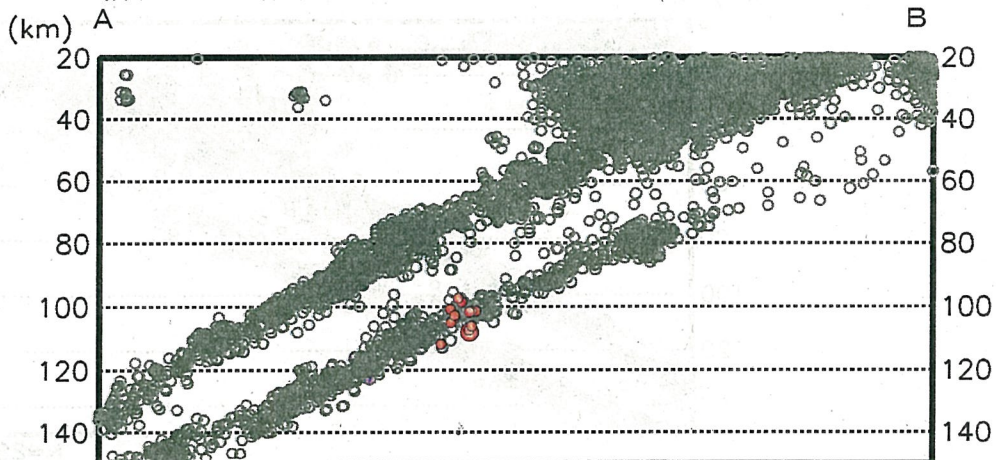
※100km 以浅の震源を薄く表示した。発震機構は全て CMT 解 (下半球投影) である。

領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



※発震機構解は断面図上に投影している

領域 a 内の断面図 (2001年10月以降、深さ20~150km、M $\geq$ 1.0)



※2008年7月24日00時~06時に発生した地震を●で表示

2008年7月24日00時26分に岩手県沿岸北部の深さ108kmでM6.8 (最大震度6強) の地震が発生した。この地震の発震機構 (CMT 解) は太平洋プレートが沈み込む方向に張力軸を持つ型で、太平洋プレート内部 (二重地震面の下面) で発生した地震である。最大余震は同日11時27分に発生したM4.8 (最大震度3) で、活動は減衰している。

1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域 b) では、2001年12月2日にM6.4 (最大震度5弱) の地震が発生している。

領域 b 内の地震活動経過図及び回数積算図

